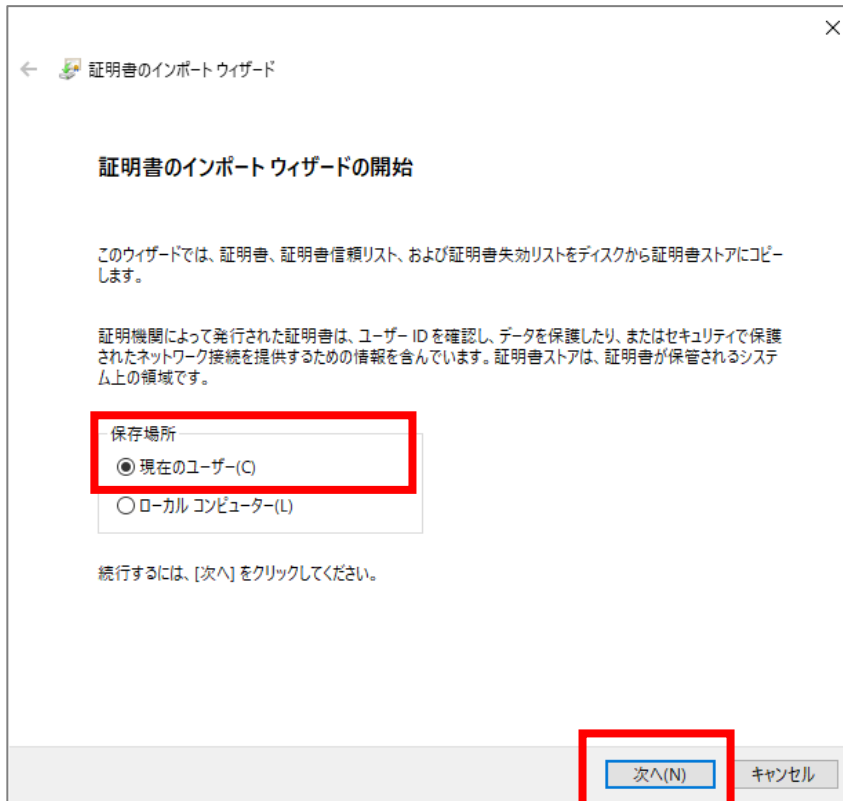
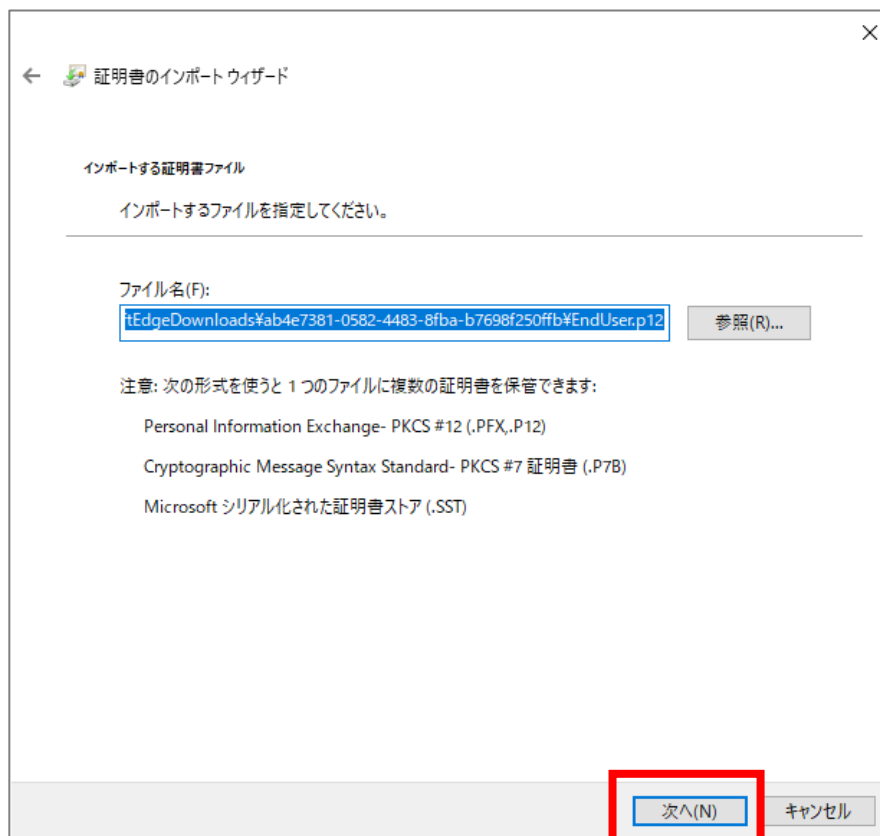


電子証明書（秘密鍵ファイル）のインストール手順

1. 発行サイトからダウンロードした『EndUser.p12』のファイル または、自身でエクスポートした「秘密鍵ファイル（拡張子が.pfx のファイル）」を開くと、インポートウィザード画面が表示されます。
保存場所は「現在のユーザ」を選択して、「次へ」をクリックしてください。



2. ファイル名に 開いたファイルまでのパスが表示されていることを確認して「次へ」をクリックしてください。



3. パスワードを入力します。

発行サイトからダウンロードした『EndUser.p12』のファイルを開いた場合は、「認証情報パスワード」を入力してください。
自身でエクスポートした秘密鍵ファイル（pfx ファイル）の場合は、エクスポート時のパスワードを入力してください。

インポートオプションは、

「このキーをエクスポート可能にする」と「すべての拡張プロパティを含める」にチェックを入れてください。

入力が終わったら「次へ」をクリックします。

← 証明書のインポート ウィザード

秘密鍵の保護
セキュリティを維持するために、秘密鍵はパスワードで保護されています。

秘密鍵のパスワードを入力してください。

パスワード(P):
●●●●●●●●

パスワードの表示(D)

インポート オプション(I):

秘密鍵の保護を強力にする(E)
このオプションを有効にすると、秘密鍵がアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。

このキーをエクスポート可能にする(M)
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。

仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密鍵を保護する(エクスポート不可)(P)

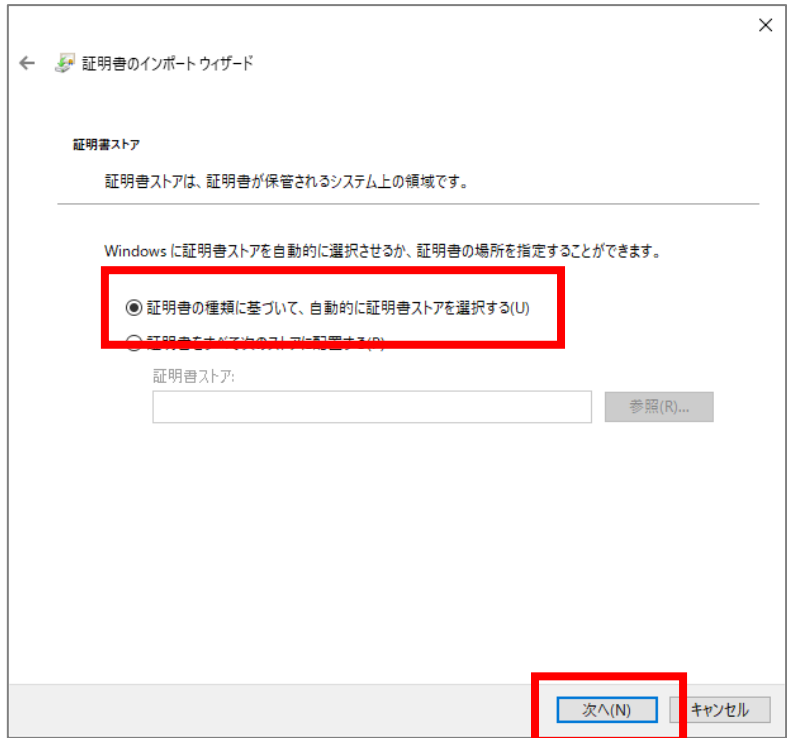
すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N) キャンセル

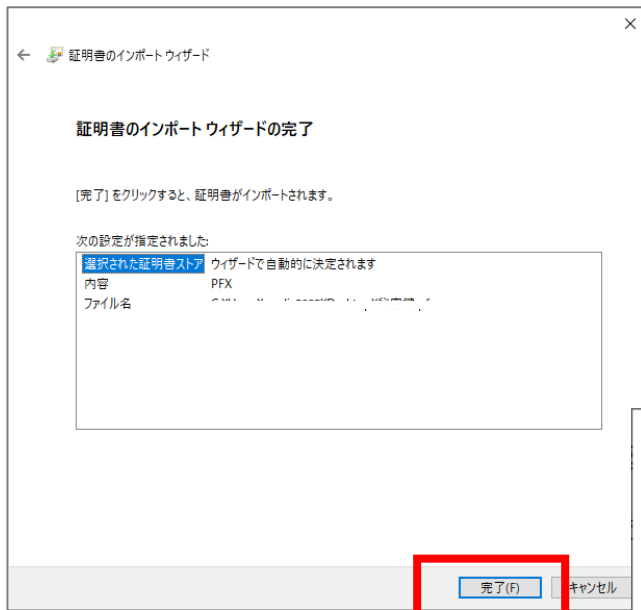
「このキーをエクスポート可能にする」のオプションについて

初期値ではチェックが入っていません。チェック無の状態にすると、パソコンから秘密鍵（pfx ファイル）のエクスポートができなくなります。（エクスポートウィザードの画面で、「はい、秘密キーをエクスポートします」がグレーアウトして選択することができなくなります）

4. 「証明書の情報に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」を選択して「次へ」をクリックしてください。



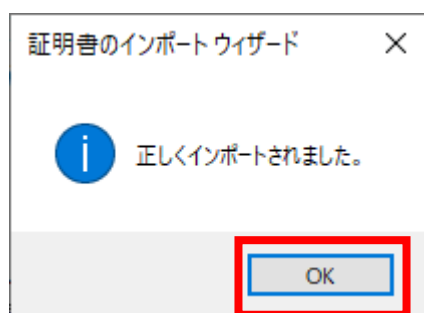
5. 「完了」をクリックしてください。



画面推移の途中で下記の画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。
(この画面は表示されない場合もあります)



6. 「OK」をクリックしてください。



以上で電子証明書のインストールは完了です。

「電子証明書の確認手順」を参照して、電子証明書がインストールされていることを確認してください

https://www.medis.or.jp/6_pki/manual.html